

修了要件

2020年度版

【課程修了の要件】

- (1) 所定の30単位以上を修得すること
- (2) 修士論文について論文審査および口述試問に合格すること

【学位】

- 修士（日本語教育学） Master of Arts in Japanese Language Education
- 修士（異文化コミュニケーション学） Master of Arts in Intercultural Communication

所要単位数

区 分	単位数		備 考
	必修	選択	
共通科目群	3		
日本語教育科目群		20	【学位：日本語教育学】 20単位のうち12単位は日本語教育科目群を選択必修
異文化コミュニケーション科目群			【学位：異文化コミュニケーション学】 20単位のうち12単位は異文化コミュニケーション科目群を選択必修
修士論文演習	7		
合 計	30以上		

学位ごとの選択必修要件

言語文化コースは、学位が2つあります。目指す学位によって必要な選択必修の要件が異なりますので、確認のうえ履修計画を立ててください。

日本語教員養成課程

言語文化コースでは、日本語教員養成課程科目に関する指定科目（計28単位）を修得し、修士課程を修了することにより、本学の日本語教員養成課程を修了したものと認められます。指定科目については別掲の表を確認してください。なお、指定科目として学部の科目も修得する必要があります。

科目番号	科目名	開講年次	単位数		備考
			必修	選択	
【共通科目群】					
LCS 601	言語文化研究概論	1年	1		
LCS 602	言語文化研究法（量的及び質的研究の演習）	1年	2		
【日本語教育科目群】					
JLT 601	日本語特殊研究A（音声学）	1年		2	修士（日本語教育学） 課程を修了するためには、 選択科目20単位のうち、 日本語教育科目群より 12単位選択必修
JLT 602	日本語特殊研究B（音声学）	1年		2	
JLT 603	日本語教育文法論A（統語論）	1年		2	
JLT 604	日本語教育文法論B（統語論）	1年		2	
JLT 605	日本語教育学演習A（第2言語習得論）	1年		2	
JLT 606	日本語教育学演習B（第2言語習得論）	1年		2	
JLT 611	日本語教育実践研究A（授業分析）	1年		2	
JLT 612	日本語教育実践研究B（教材開発）	1年		2	
JLLT 613	日本語教育実習A	2年		2	
JLLT 614	日本語教育実習B	2年		2	
【異文化コミュニケーション科目群】					
ICS 601	異文化コミュニケーション研究A	1年		2	修士（異文化コミュニケーション学） 課程を修了するためには、 選択科目20単位のうち、 異文化コミュニケーション科目群より 12単位選択必修
ICS 602	異文化コミュニケーション研究B	1年		2	
ICS 603	言語文化特殊研究A（コミュニケーション論）	1年		2	
ICS 604	言語文化特殊研究B（組織コミュニケーション）	1年		2	
ICS 611	言語特殊研究A（第2言語習得論）	1年		2	
ICS 612	言語特殊研究B（社会言語学）	1年		2	
ICS 621	日中・中日翻訳演習A	1年		2	
ICS 622	日中・中日翻訳演習B	1年		2	
ICS 631	比較文化研究A（比較文化論）	1年		2	
ICS 632	比較文化研究B（比較文化論）	1年		2	
ICS 641	異文化教育学演習A（多文化教育論）	1年		2	
ICS 642	異文化教育学演習B（異文化学習デザイン）	1年		2	
【修士論文演習】					
LCS 611	研究指導	1年	1		
LCS 711	修士論文演習	2年	6		